

練馬区プレスリリース 送付日2019年(令和元年)12月13日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693



第3回「みんなのUDパーク」を開催 ～楽しみながらユニバーサルデザインを学ぼう！～

14日、区は、ねりまユニバーサルフェスの一環として、だれもが楽しみながらユニバーサルデザイン(UD)を知ることができる参加型イベント、第3回「みんなのUDパーク」を開催します。

3年目となる今回は、本番に先立ち、前日の13日に区立豊玉小学校、南町小学校の4年生(157名)が今年9月から学習しているユニバーサルデザインについての学習成果を発表する場として、プレイベントを開催しました。児童は、障害のある方も一緒に楽しめる野球のルールや、公共施設や駅、スーパーなどが、より使いやすくなるための工夫を考えてくれました。

プレイベントでは、発表内容について、ユニバーサルデザイン学習の講師である公益財団法人共用品推進機構の森川様より「ユニバーサルデザインについてたくさん考えてくれてうれしいです。今日もたくさんの発見があったと思います。今後もどんな工夫をすると誰にとってもいいものや行動なのかを考えていってください。」との講評をいただき、また、日本大学芸術学部デザイン学科 長瀬教授より子ども達のユニバーサルデザインの工夫について「大人が世の中をよくするために考えているデザインを、今回、皆さんも同じように考えてくれました。実際に考え、実行し、気づいたことを大切にしてください。」とのアドバイスをいただきました。



▲昨年度のUDパークの様子



▲プレイベントでの発表の様子

【みんなのUDパーク概要】

日時：12月14日(土)10時30分～16時00分

場所：区立区民・産業プラザ3階(練馬1-17-1)

内容：子どもから大人まで、楽しみながらUDを知ることができる参加型のイベント。

目的：全ての人を楽しみながら、ユニバーサルデザインを知り、体験することができるイベントとする

【ねりまユニバーサルフェス概要】

ねりまユニバーサルフェスは、障害のある方や高齢者、子ども、外国人など様々な人が共に暮らせる地域社会を実現するために、スポーツや音楽、アートを楽しみながら、お互いの理解を深めることができる催しです。毎年12月を中心に8つのイベントを開催しています。

※ユニバーサルデザインとは、障害の有無や年齢、性別等に関わらず、だれもが利用しやすいようにあらかじめデザインする考え方で、牛乳パックの切り欠きやシャンプーの容器についているギザギザ等、日常生活の中の様々な製品に活かされています。



▲ねりまユニバーサルフェスロゴ

【問合せ】練馬区福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係 電話：03-5984-1296